

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	土木総合学習Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0144			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	土木技術体系化研究会（編纂）『土木技術検定試験-問題で学ぶ体系的知識-』ぎょうせい，2011年，2381円+税，510.7 D81d						
担当教員	虻川 和紀						
到達目標							
公務員試験相当の問題を解くことができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
公務員試験相当の問題		公務員試験相当問題の，応用問題を含め解くことができる		公務員試験相当問題の，基本問題を解くことができる		公務員試験相当問題の，基本問題を解くことができない	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE B-2							
教育方法等							
概要	本講義は，これまで学んできた土木分野の問題を，公務員試験相当問題を解く演習を通じて理解を深めるものである。						
授業の進め方・方法	毎回の講義は，基本的内容の解説と実際の演習によって構成される。講義は構造力学，土質力学，水理学，その他の内容で構成される。講義には確認テストの回を含む場合がある。講義は専攻科生が担当する。						
注意点	本講義では，先輩である専攻科生が講義を担当する。そのため，教員とは違った視点で話を聞くことができるであろう。座学の講義でよくわからなかったところは，この機会に理解するチャンスである。積極的に講義に参加し，たくさん質問してもらいたい。 また，授業に出席するにあたっては，構造力学，土質力学，水理学等の講義で用いた教科書やノートを適宜持参して参照すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス（講義の進め方の説明。講師の紹介。）				
		2週	構造力学演習①		構造力学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		3週	構造力学演習②		構造力学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		4週	構造力学演習③		構造力学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		5週	土質力学演習①		土質力学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		6週	土質力学演習②		土質力学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		7週	土質力学演習③		土質力学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		8週	確認テスト①		構造力学・土質力学		
	2ndQ	9週	水理学の学習①		水理学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		10週	水理学の学習②		水理学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		11週	測量学演習①		測量学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		12週	測量学演習②		測量学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		13週	鉄筋コンクリート工学演習		鉄筋コンクリート工学の演習問題を解くことができる（MCC）		
		14週	その他分野①		その他分野の演習問題を解くことができる（MCC）		
		15週	その他分野②		その他分野の演習問題を解くことができる（MCC）		
		16週	確認テスト②				
評価割合							
		確認テスト		課題		合計	
総合評価割合		40		60		100	
三力等の基礎能力		40		60		100	